

2-1 ギリシャの思想⑤

小テスト

6年 組 番 名前

- ① アレクサンドロス大王の東方遠征から約 300 年間の時代を（ ）時代という。
- ② 身体に苦痛がなく精神に動揺がない状態をエピクロスは（ ）といった。
- ③ エピクロス派の信条は（ 隠れて生きよ ・ 自然に従って生きよ ）である。
- ④ 幸福は快樂の実現によって得られるという考え方を（ ）という。
- ⑤ ゼノンは完全に情念（＝ ）に支配されない状態を（ ）といった。
- ⑥ 欲望や感情に惑わされず、理性による幸福を追求するような考え方を（ ）という。
- ⑦ ⑥の考え方を持つ人々を（ ）という。
- ⑧ 宇宙全体を貫くロゴスに人間は平等にあずかることができるという思想を（ ）という。
- ⑨ ギリシャとストアの哲学を折衷し、ギリシャの哲学をラテン語の散文によってローマ世界に伝えた人物は（ セネカ ・ プロティノス ・ キケロ ）である。
- ⑩ 万物の究極原因である一者からの流出によって全世界は構成され、一者のような全てを超越する原理を認めるような思想を（ ）という。